

道しるべ

ひたちなか市立勝田第二中学校

進路だより 第1号

令和3年4月12日（月）発行

新年度がスタートしました。始業式、入学式に続き、避難訓練、交通安全教室、新入生を迎える会と年度当初から行事が次々と行われます。一つ一つにしっかりと向き合い、自分を成長させていってください。今年度も、皆さんの成長と進路選択の役に立てるように進路だより「道しるべ」を発行していきます。将来、社会人・職業人として自立していくために必要な力を身に付けるためのヒントや情報を伝えていきます。

■ 3年間で学びながら伸ばしたい4つの力



中学校までは義務教育ですが、卒業後はそれぞれの進路を歩んでいきます。その進路を卒業学年の3年生から考えるのではなく、1年生から考えていくことによって、より自分の適性に合った進路を見出すことができます。そして、将来に向けて見通しをもつことは、今の生活を見つめる機会にもなります。それは、将来の夢を実現するために、今、何が必要で何に取り組まなければいけないかが見えてくると思います。

そこで、みなさんが将来、社会の中で、自らの可能性を伸ばし、多様な人々と協働しながら、豊かな人生を切り拓き、よりよい地域・社会の創り手となっていくために、自分らしい生き方への実現に向け、中学校3年間で以下の4つ力をさらに伸ばしていけるよう学習していきます。

【人間関係形成・社会形成能力】

多様な他者の考えや立場を理解し、相手の意見を聞いて自分の考えを正確に伝えることができるように、自分自身も積極的に社会に参加し、社会を形成することができる力

【例】

コミュニケーション・スキル、チームワークなど

【自己理解・自己管理能力】

自分が「できること」「意義を感じること」「したいこと」について、社会と相互関係をもちつつ、今後の自分自身の可能性を含めた肯定的な理解に基づき主体的に行動すると同時に、自らの感情を律し、かつ、今後の成長のために進んで学ぼうとする力

【例】
自己の役割の理解、前向きに考える力など

【課題対応能力】

仕事をする上で必要な課題を、自分の力で解決できるように、適切な方法を考え、実行する力

【例】

情報の理解・選択・処理等、課題発見、計画立案、評価・改善など



【キャリアプランニング能力】

「働くこと」の意義を理解し、自らが果たすべき様々な立場や役割との関連性を踏まえて「働くこと」を位置付け、多様な選択・活用しながら、自ら主体的に判断してキャリアを形成していく力

【例】

学ぶこと・働くことの意義や役割の理解、将来設計など

中学1年

中学2年

中学3年

自分の夢や希望を持ち、生き方を考える

